令和4年度 大阪教育大学附属特別支援学校だより No.7 R4.11.28

<mark>平野五校園共同研究大会</mark>(II月5日)

大阪教育大学には附属学校園が I I 校園あります。池田地区 3 校、天王寺地区 3 校、そして平野地区に 5 校あります。その中でも平野地区は幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校と 5 つの種別の学校園が隣接する日本でも珍しい地区になり、五校園で横断的な共同研究を行っています。

今年度のテーマは「一人ひとりの多様な可能性を広げる評価の在り方(2)~主体性が働く【探究学習】 プログラムと学習評価のモデル開発をめざして~」となっており、子どもたちが自ら課題を発見し、解決に向けて取り組む【探究学習】に焦点を当てて取り組んできました。研究大会では基調提案の後、各学校園の取り組みの発表があり、特支からは小学部の大河先生が「【自分から気づき行動にうつす】という観点での子どもの育ちと教師の関わりについて」とし、各学部の授業や行事等、遊びを含めた生活場面や学習場面からエピソードを紹介し、本校の子どもたちの行動が今、どの段階にあるのかを確認するためのコモンルーブリックを提示しました。また、記念講演として本大学学校教育部門の八田幸恵先生から「探求学習のプログラムと形成的評価論の動向」のテーマで講演をしていただきました。

当日は五校園の教職員他、大学及び教育関係から多数参加していただきました。







高等部滋賀大サッカー交流(11月11日)

本校高等部と滋賀大学附属特別支援学校高等部がサッカー交流をしました。滋賀大附属の皆さんには本校までバスで来ていただきました。試合形式として学校の枠を超えた混合チームを作り、サッカーを楽しみながら交流を深めました。ワールドカップで日本代表が素晴らしいプレーで活躍していますが、この日の皆さんも素晴らしいプレーを見せていました。







文化祭の練習が始まりました。

12月3日に文化祭があります。新型コロナウイルス対応として中止してきましたが、今年度より人数制限や換気等の感染対策をしたうえで実施することとなりました。運動会とはまた違った一人ひとりにスポットライトがあたる機会ができるのは子どもたちにとって素晴らしい経験になると思います。

各学部、いろいろな工夫を凝らした舞台になるよう日々練習に励んでいます。今回は練習風景を紹介したいと思います。

小学部 「このちず なんのちず?」





中学部 「新解釈 桃太郎」





高等部 「ライオンキング」





今月のベストショット

タイトル 「動物に触るときは優しくね」

12月18日に高等部が大阪府立 農芸高等学校で動物ふれあい授業 を体験しました。

ほとんどの動物は知らない人に 急に触られるのを苦手としています が、視線の高さを動物に合わせてそ っと優しく触っているのが伝わる写 真です。

